

様式第3号（第13条関係）

会議録

| | | |
|---------------------------------|--|---------------------------------|
| 会議の名称 | 臨時庁議 | |
| 開催日時 | 令和7年12月15日（月）午後5時50分から 午後5時55分まで | |
| 開催場所 | 朝霞市役所 別館3階 市長公室 | |
| 出席者の職・氏名 | <p>【出席者】</p> <p>松下市長、宇野副市長、二見教育長、又賀市長公室長、 千葉危機管理監、濱総務部長、紺清市民環境部長、 佐藤福祉部長、堤田こども・健康部長、松岡都市建設部長、 村沢審議監兼まちづくり推進課長、田中会計管理者、 益田上下水道部長、富士学校教育部長、奥山生涯学習部長、 小笠原監査委員事務局長</p> <p>（事務局）</p> <p>櫻井市長公室次長兼政策企画課長、齋藤同課主幹兼課長補佐</p> | |
| 欠席者の職・氏名 | 稻葉議会事務局長 | |
| 議題 | 1 令和7年第4回朝霞市議会定例会提出議案（追加） | |
| 会議資料 | <p>（議題1）</p> <p>・令和7年第4回朝霞市議会定例会提出議案 (第88号～第89号)</p> | |
| 会議録の作成方針 | <input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録 | |
| | <input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録 | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 | |
| | <input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年） | |
| | <table border="1"> <tr> <td>電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間</td> <td><input type="checkbox"/>会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/>会議録の確認後 か月</td> </tr> </table> | 電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間 |
| 電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間 | <input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月 | |
| 会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁 | | |
| 傍聴者の数 | 一 | |
| その他の必要事項 | なし | |

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【開会】

【議題】

- 1 令和7年第4回朝霞市議会定例会提出議案（追加）

【説明】

（濱総務部長）

議案第88号 令和7年度（2025年度）朝霞市一般会計補正予算第4号である。

今回の補正額は、歳入歳出それぞれ、4億7,964万9,000円の増額で、これを含めた累計額は、556億2,135万1,000円となっている。

繰越明許費補正は、物価高対応子育て応援手当支給事業について、年度内に完了することが困難なため、翌年度に繰り越すものである。

それでは、歳入歳出の概要を説明する。

まず歳入であるが、国庫支出金は、新たに物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金などを計上することにより、4億7,964万9,000円増額している。

次に、歳出であるが、民生費は、新たに物価高対応子育て応援手当などを計上することにより、4億7,964万9,000円増額している。

本予算については、令和7年11月21日に閣議決定された「強い経済」を実現する総合経済対策において、0歳から18歳までの子ども達に一人当たり2万円の支給を行う物価高対応子育て応援手当の事業費である。

以上が、今回の補正概要である。

なお、国の補正予算が成立しない場合には、本議案は市議会定例会に追加提出しない。

（小笠原監査委員事務局長）

議案第89号 監査委員選任に関する同意を求めるについてである。

監査委員2名のうち、石原茂議員が12月17日をもって退任となることから、後任として新たに利根川仁志議員を選任したく、提案するものである。

【意見等】

なし

【結果】

提案のとおり、決定する

【閉会】